令和6年4月

　実習受入れ機関　御中

日本大学生産工学部

応用分子化学科主任 田中　智

生産実習委員　　　 吉宗　一晃

池下　雅広

**実習生派遣の通知およびお受入れのご準備について**

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は本学の教育・研究活動に格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

　さて、このたびは実習生受入れをご承諾いただき誠に有難うございます。現在、実習生は安全・倫理やビジネスマナーに関する講習に加え、自己分析、企業研究および目標設定等に取り組み、貴重な実習経験からより多くの「気付き」と「学び」が得られるよう事前学習に励んでいるところです。夏期に実施される生産実習では、ご負担をお掛け致しますが、実習生のキャリア形成のためにも、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

つきましては、下記資料をご確認のうえ、実習生受入れのご準備をお進めいただきたく、ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

同封書類： 1.　生産実習に関する覚書（2通、うち1通返送用）

2.　誓約書および自己紹介書（実習生人数分）

3.　実習生の取り組みに対するご支援と評価のお願い

その他：覚書返信用封筒

【同封書類について】

* 1.は、実習に係る貴機関と本学との覚書となります。勝手ながら、内容をご確認いただき、ご署名、ご捺印のうえ、うち1通を実習が開始される１週間前までに同封の返信用封筒にてご返送願います。
* 3.は、実習の指導担当者様に実習生の取り組みに対する評価をお願いするものです。評価基準や採点登録に関して記載していますので、お手数ですが指導担当者様にご伝達願います。

**※書類3.は、学部ホームページまたは生産実習SYSTEMからダウンロードしていただくことが可能です。**

【お受入れのご準備に向けて】

7月上旬頃には、実習生から連絡担当者様に実習の日程や場所、準備等に関する事前確認のお電話を差し上げます。また、生産実習SYSTEMの「実習生情報」から実習生のプロフィールや成長目標等をご確認いただけますので、目標達成に向けた具体的なご支援とご指導をお願い申し上げます。

なお、受諾回答をいただいた際に実習担当者様（実習生をご指導、ご評価いただく方）が未決定の場合は、7月中旬頃までに生産実習SYSTEMの「内容を編集」から実習担当者様のご氏名、ご連絡先等をご登録願います。ご登録の際に、「登録内容を実習担当者のメールアドレスにも転送」をチェックいただくと、ご登録内容とID、Passwordが実習担当者様のメールアドレスにも転送されます。

【お問合せ先】

住　　所：　〒275-8575千葉県習志野市泉町1-2-1日本大学生産工学部応用分子化学科

担当教員：　吉宗　一晃，池下　雅広

e - mail：　cit.sjshkaga@nihon-u.ac.jp

T　e　l ：　047-474-2551（応用分子化学科事務室　柴，永留）

F　a　x ：　047-474-2579

以上